



## デオブランカ口内炎軟膏

口内炎治療薬

第②類医薬品

### △ 使用上の注意

#### ☒ してはいけないこと

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)  
次の人は使用しないでください  
(1) 感染症の口内炎が疑われる人。(医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください)  
・ガムなどで擦る、口唇に剥がすなどのできる白斑が口腔内全体に広がっている人。(カンジダ感染症が疑われます)  
・患部に黄色い膿がある人。(細菌感染症が疑われます)  
・口腔内に米粒大～小豆大の小水泡が多くある人。口腔粘膜以外に口唇、舌、喉頭にも水泡、発疹がある人。(ウイルス感染症が疑われます)  
・発熱、食欲不振、全身倦怠感、リンパ節の腫脹などの全身症状があられる人。(ウイルス感染症が疑われます)  
(2) 口腔内に感染症をもっている人。(ステロイド剤の使用により感染症が悪化したとの報告があることから、歯槽膿漏、歯肉炎等の口腔内感染症のある部位には使用しないでください)  
(3) 日間服用しても症状の改善がみられない人。  
(4) 1～2日間服用しても症状の悪化がみられる人。

#### ☒ 相談すること

- 1.次の人は使用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 葉などによりアレルギー症状を起したことがある人。(3) 痒虫又は肛座蟲などに罹っている人。(4) 小児の中の人。(5) 患部が広範囲にある人。(6) 高齢者。

- 2.使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに医師を中止し、この箱を持ちて医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 口腔内白斑(カンジダ感染症が疑われる)  
・患部に黄色い膿がある(細菌感染症が疑われる)

- ・その他  
・アレルギー症状(気管支喘息発作、浮腫等)

- 3.本剤使用後、次の症状があらわれた場合には、感染症による口内炎や他の疾患による口内炎が疑われる場合は、その旨を中止し、この箱を持ちて医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- 発熱、食欲不振、全身倦怠感、リンパ節の腫脹、水泡(口腔内以外)、皮疹・発赤・かゆみ、口腔内の患部が広範囲に広がる、皮痛み・搔き目、外陰部発癢

省資源化のため、箱が添付文書を兼ねています。  
ご使用に際して、この箱の記載内容を必ず読んでください。  
また、必要な時に読みるよう大切に保管してください。

### 効能・効果

口内炎(アフタ)

口内炎(アフタ)とは…類の内側や舌、唇の裏側などに、周りが赤っぽく、中央部が浅くくぼんだ白っぽい円形の痛みを伴う浅い小さな溝瘡(直径10mm未満)が1～数個できた炎症の総称です。

用法・用量 1日1～数回、適量を患部に塗布してください。

#### 用法・用量に関する注意

- (1) 定められた方法・用量を厳守してください。(2) 小児に使用する場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。(3) 本剤は口腔用にのみ使用し、口腔用以外には使用しないでください。(4) 塗布後はしばらく飲食に避けてください。(5) 入れ歯の接着など治療以外の目的に使用しないでください。(6) 痛みが治まったら使用を終了してください。

#### 成分・量

トリアミンシロバンアセトード……0.1g

添加物: 流動パラフィン、ヒドロキシプロピルセルロース、カルボキシビニルポリマー、キシリトール、サッカリンナトリウム水和物、香料、グル化炭水素水

#### 保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない温涼の少ない涼しい所に密栓して保管してください。(2) 小児の手の届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因にならないよう品質が変わることがあります)(4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため)

第②類医薬品  
デオブランカ  
口内炎軟膏

製造販売元  
万協製薬株式会社  
三重県多気郡多気町五桂1169-142

万協製薬株式会社  
「お客様相談室」  
電話 0598-30-5376  
受付時間 10:00～17:00  
(ただし、土、日、祝日は除きます)

第②類医薬品  
デオブランカ  
口内炎軟膏